

教科名	社会	科目	歴史	週授業時間	2
-----	----	----	----	-------	---

1. 教科書および副教材・参考書

中学社会 『歴史 未来をひらく』(教育出版) 『歴史の完全学習 2・3』(正進社)

2. 授業の目標および内容

主に近世から近代までを学習します。鎌倉幕府が成立してから江戸幕府滅亡までのおよそ 700 年にわたり武家政権が存在していた時期に相当し、江戸幕府滅亡後は天皇を中心とする近代的国家が形成され、現代日本につながる多くの制度や文化が芽生えていきますが、その前段階としての武家政権の意味や本質を踏まえ、明治以降の社会との差異を捉えることができる力を身に着けることを第一の目標とします。

第二の目標として、——「歴史とは過去と現在との対話である」——これは著名な歴史学者の言葉ですが、この言葉を一種のスローガンにし、歴史をただの「過去」ととらえるのではなく、現在とのつながりで把握しようとする歴史的思考力をはぐくみます。

また、グローバル化が声高に叫ばれる昨今、自分の意見を表明し、他者に発信することのできる力の重要性は自明です。したがって、講義だけの授業にとどまらず、極力生徒が主体となって考え学ぶことのできる仕掛けを駆使しながら歴史学習の持つ意味や重要性を感じながら、自らの言葉で自らの意見を発信することのできる力を、歴史学習を通して身につけてもらいたいと思います。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 5 月	二次 7 月	一次 10 月	二次 12 月	期末 3 月
学力試験	なし		第 1 回 9 月		第 2 回 2 月

内容・難易度について

① 定期試験：社会として、歴史と地理と 50 点ずつ出題します(合計 100 点)。範囲はその都度指示します。記述問題では、歴史的な出来事を説明させる問題などを出題します。

② 学力試験：社会として、歴史と地理 50 点ずつ出題します(合計 100 点)

内容は既習事項を含みますが、範囲はその都度指示します。教科書・ノートを中心に学習をしてください。

4. 課題・補習について

日々授業に応じた課題を出す予定です。また、夏休みなどの長期休業期間はレポートの作成なども課していきます。主題や内容等については事前の授業で指示します。

5. 評価の観点

定期試験の得点を基準としながら、学力テストや課題の提出状況などを総合的に評価します。

学期	単元	学習内容	備考
----	----	------	----

1	ルネサンス～江戸時代前期	中世ヨーロッパ世界とイスラム世界 ルネサンスと主教改革 大航海時代 安土桃山時代 江戸幕府の成立	ルネサンスや宗教改革の学習から、なぜ南蛮人が日本に接近したのかを中心に学びます。
2	江戸時代中期～開国・江戸幕府の滅亡	鎖国体制・身分制度 経済の発達と都市の繁栄 元禄文化 百姓一揆 享保の改革・寛政の改革 化政文化 絶対王政・市民革命・産業革命・列強 天保の改革 ペリー来航	享保・寛政・天保の三大各核を中心として、鎌倉時代以降の武家政権が動揺を見せ、江戸幕府が滅亡するまでを学習します。
3	近代の日本と世界	明治維新 文明開化 自由民権運動 大日本帝国憲法の発布 日清・日露戦争 日本の産業革命 明治時代の教育と文化	3年次に「2度の世界大戦」から学習を始められるようにします。